

【基本情報】

クラブ名	北海道コンサドーレ札幌		
活動テーマ	スタジアム内のグッズショップの設営		
実施場所	大和ハウスプレミストーム		
活動部署	MD 事業部		
参加者	木戸 柊摩		
	林田 友兜		
活動期間	2025 年 9 月 11 日(木)		

【活動報告詳細】

■活動目的

- ・ホームゲーム開催に向けて試合の数日前から設営が始まっていることの実感
- ・グッズの陳列の工夫と販売に向けたテーマを考案
- ・選手自身がグッズを選ぶことによる売り上げの貢献

■活動内容

- ・グッズ販売場所に関する事前学習
- ・コンサベース EAST の設営(グッズの選定と陳列)

■選手コメント

木戸 柊摩選手

まず、グッズショップの設営をするにあたり、グッズの選定をする中で、自分たちが知らないグッズがたくさんあり、今までよりグッズに関して興味を持ちました。

その中で、来場するファンサポーターの方たちの興味を引くグッズの選定や陳列をすることが難しかったです。グッズの陳列では、買う人の立場に立って見えやすい分かりやすいように意識しました。

今回の設営するグッズショップの場所の来場するお客様の層から、日常使いのできるキャップや、新発売のシークレット商品を選びました。

林田 友兜選手

今回グッズについて学ぶ中で、グッズが作られるまでやどのようにしたら売れるのか、さらには利益を出すためにはどれくらいの数量を売らないといけないかを学びました。

グッズショップの設営では、グッズの並べ方が何をどこに置くかを考えることが多く楽しかったです。

特に、誰をターゲットに売るかを考えて商品を選びました。

子どもたち向けにフラッグを選定し、子どもたちが見やすいようにフラッグタオルは棚の下に配置しました。

今回のグッズショップの設営を楽しくすることができました。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	北海道コンサドーレ札幌		
活動テーマ	小学生訪問		
実施場所	札幌市立西園小学校		
協働団体	西町・コンサ通り まちづくり実行委員会	札幌市立西園小学校	株式会社コンサドーレ
参加者	木戸 柊摩選手 (新人研修対象選手)	家泉 怜依選手	原 康介選手
	札幌市立西小学校 6 年生・特別支援学級の児童 99 名		
活動期間	2025 年 7 月 9 日(水)		

【活動報告詳細】

■活動目的

練習場近隣の小学校へ選手が訪問し交流することでのクラブの認知拡大

■活動内容

選手によるデモンストレーション、ボールを使用したふれあい、質問タイム、写真撮影、プレゼント贈呈

■選手コメント

【木戸 柊摩選手のコメント】

小学生の元気あふれるパワーがとても伝わり楽しかったです。いくつか受けた質問の中で、改めて自分自身の意見を考える良い機会になりました。

質問を受けた中では、小学生に上手く伝えられるように意識して話すようにしました。

また、デモンストレーションでは、小学生のみんなを楽しませるためにどうすればよいかを意識しました。

今後は、小学生との交流の他にも、シャレン！活動を通じて多くの人との関りを大切にしていきたいです。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	北海道コンサドーレ札幌		
活動テーマ	小学生訪問		
実施場所	札幌市立西小学校		
協働団体	西町・コンサ通り まちづくり実行委員会	札幌市立西小学校	株式会社コンサドーレ
参加者	林田 友兜選手 (新人研修対象選手)	大崎 玲央選手	西野 奨太選手
	札幌市立西小学校 6 年生・特別支援学級の児童 141 名		
活動期間	2025 年 7 月 2 日(水)		

【活動報告詳細】

■活動目的

練習場近隣の小学校へ選手が訪問し交流することでのクラブの認知拡大

■活動内容

選手によるデモンストレーション、児童とのパス交換、トークショー＆質問タイム、写真撮影、プレゼント贈呈

■選手コメント

【林田 友兜選手のコメント】

小学生はとても元気で反応も素直で楽しかったです。サッカーを通じて様々な経験をすること、今回のような活動を行うことができる事にも感謝いたします。

子どもたちとの交流では、一つ一つの発言や正しい言葉遣いを意識しました。デモンストレーションでは、子供達とコミュニケーションを取れるように意識して活動しました。

今回の活動を経て、サッカーをもっと頑張ろうと思いましたし、子供達の目標になれるように、日々練習をより全力でやろうと思いました。

■活動写真

